

(1) 第1号技能実習実施計画(モデル例)

技能実習を行わせる事業所

①事業所名 株式会社東京織布 新宿工場
 ②事業所名
 ③事業所名
 実習期間 20XX年 XX月 XX日 ~ 20YY年 YY月 YY日

所在地 東京都新宿区西新宿〇-〇〇-〇〇
 所在地
 所在地

技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経験年数)		事業所	合計時間	月・時間数																		
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月							
1	必須業務	(1)製織工程作業 ①始動・停止作業 1.織機の始動・停止基本作業 ②巻き・糸切れ処理作業 1.経糸巻き・緯糸巻き作業 ③切卸・運搬作業 1.反物切卸作業 ④機台の見回り作業 1.運転状況の確認作業 ⑤異常時の処理判断作業 1.不安全行動・状態の把握 ・危険予知・レーニングによる危険箇所の把握 工場長:国際太郎(25年)	株式会社東京織布 新宿工場	〇h																		
		(2)安全衛生業務 ①雇入れ時等の安全衛生教育 ②作業開始前の安全装置等の点検作業 ③織布運転職種に必要な整理整頓作業 ④織布運転職種の作業用機械及び周囲の安全確認作業 ⑤保護具の着用と服装の安全点検作業 ⑥安全装置の使用等による安全作業 ⑦労働衛生上の有害性を防止するための作業 ⑧異常時の応急措置を修得するための作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h																		
3	関連業務	①準備工程作業、仕上工程作業 ②チーンズ運搬作業 ③クロスロール運搬作業 ④機台清掃作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h																		
		①作業区分管理作業 ②製品区分管理作業 ③器具の管理作業 ④糸、ビーム、資材(糊剤等)の搬送作業 ⑤製品の搬送作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h																		
5	関連・周辺業務	安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行う場合は必ず実施する業務) 上記※に同じ 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h																		
		工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h																		
合 計 時 間				〇h																		

(注意)

予定表は、当該内容の開始月から終了月までの間を矢印で結び、矢印の上に各月に行う時間数を記載すること。

使用する素材、材料等	①共通素材(材料) 1.天然繊維 1.植物繊維(綿、麻等) 2.動物繊維(毛、絹) 2)化学繊維 1.再生繊維(レーヨン、ポリノジック、キュプラ) 2.半合成繊維(アセテート等) 3.合成繊維(ナイロン、ポリエステル、アクリル等) 3)繊維長による分類 1.紡績糸(スパン糸) 2.フィラメント糸(長繊維糸)	②製織工程作業の中間素材(パッケージ) 1.織機ビーム(経糸) 2.バラチーズ・コーンチーズ(緯糸)
使用する機械、器具等	①製織工程作業 織機(繰入方式) 1.有好式 2.エアジェット式 3.レピア式 4.グリッパーシャトル(プロジェクトル)式 5.ウォータージェット式 ②器具等 1.各種器具等 空調機械等 ハサミ、経通し、糊液の粘度計・濃度計、ビーム運搬車、クロスロール運搬車、台車、デンシメータ(織物密度測定器)、ルーペ、巻尺、ニッパ、金桶、空調機械等 2.各機械の部品及び付属品等 リード、ヘルド、ドロップバー、ビーム、クロスローラ	
製品等の例	①製品の種類(織物の種類) 1.天然繊維織物(綿、毛、麻、絹) 2.化学繊維織物(レーヨン、キュプラ、アセテート、ナイロン、ポリエステル、アクリル等) 3.混交繊維織物 4.短繊維織物 5.長繊維織物	②織物の用途別 1.衣料用 2.産業資材用 ③製織工程作業段階での製品(中間製品)・パッケージ 1.織物(クロスロール)
指導体制	指導員名 国際太郎 免許・資格等 1.織機調整科職業訓練指導員免許 2.織布科職業訓練指導員免許 3.安全管理者	

(2-1)第2号技能実習実施計画(1年目)(モデル例)

技能実習を行わせる事業所

①事業所名 株式会社東京織布 新宿工場

②事業所名

③事業所名

実習期間

20XX年 XX月 XX日 ~ 20YY年 YY月 YY日

所在地 東京都新宿区西新宿〇-〇〇-〇〇

所在地

所在地

技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経験年数)		事業所	合計時間	月・時間数												
				1月目	2月目	3月目	4月目	5月目	6月目	7月目	8月目	9月目	10月目	11月目	12月目	
1	必須業務 ①製織工程作業 ①始動・停止作業 1.織機の始動・停止確認作業(作業状態や周囲の状況確認含む) ②漉き・糸切れ処理作業 1.経糸継ぎ・緯糸継ぎ作業 ③切卸・運搬作業 1.運搬車・クロスローラの準備作業 2.反物切卸・運搬作業 ④機台の見回り作業 1.運転状況の確認作業 ⑤異常時の処理判断作業 1.不安全行動・状態の把握 ・危険予知(レーニングによる危険箇所の把握と危険予知)	株式会社東京織布 新宿工場	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				工場長:国際太郎(25年)												
2	必須業務 ②安全衛生業務 ①雇入れ時等の安全衛生教育 ②作業開始前の安全装置等の点検作業 ③織布運転職種に必要な整理整頓作業 ④織布運転職種の作業用機械及び周囲の安全確認作業 ⑤保護具の着用と服装の安全点検作業 ⑥安全装置の使用等による安全作業 ⑦労働衛生上の有害性を防止するための作業 ⑧異常時の応急措置を修得するための作業	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				工場長:国際太郎(25年)												
3	関連業務 ①準備工程作業、仕上工程作業 ②チーズ運搬作業 ③クロスロール運搬作業 ④機台清掃作業	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				工場長:国際太郎(25年)												
4	周辺業務 ①作業区分管理作業 ②製品区分管理作業 ③器具の管理作業 ④糸、ビーム、資材(糊剤等)の搬送作業 ⑤製品の搬送作業	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				工場長:国際太郎(25年)												
5	関連・周辺業務 安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行う場合は必ず実施する業務) 上記※に同じ	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				工場長:国際太郎(25年)												
合 計 時 間			〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h

(注意)

予定表は、当該内容の開始月から終了月までの間を矢印で結び、矢印の上にも各月に行う時間数を記載すること。

使用する素材、材料等	①共通素材(材料) 1)天然繊維 1.植物繊維(綿、麻等) 2.動物繊維(毛、絹) 2)化学繊維 1.再生繊維(レーヨン、ポリノジック、キュプラ) 2.半合成繊維(アセテート等) 3.合成繊維(ナイロン、ポリエステル、アクリル等) 3)繊維長による分類 1.紡績糸(スパン糸) 2.フィラメント糸(長繊維糸)	②製織工程作業の中間素材(パッケージ) 1.織機ビーム(経糸) 2.バラチーズ・コーンチーズ(緯糸)
使用する機械、器具等	①製織工程作業 織機(繰入方式) 1.有好式 2.エアジェット式 3.レピア式 4.グリッパーシャトル(プロジェクトイル)式 5.ウォータージェット式 ②器具等 1.各種器具等 空調機械等 ハサミ、経通し、糊液の粘度計・濃度計、ビーム運搬車、クロスロール運搬車、台車、デンシメータ(織物密度測定器)、ルーパ、巻尺、ニッパ、金桶、空調機械等 2.各機械の部品及び付属品等 リード、ヘルド、ドロップバー、ビーム、クロスローラ	
製品等の例	①製品の種類(織物の種類) 1.天然繊維織物(綿、毛、麻、絹) 2.化学繊維織物(レーヨン、キュプラ、アセテート、ナイロン、ポリエステル、アクリル等) 3.混交繊維織物 4.短繊維織物 5.長繊維織物	②織物の用途別 1.衣料用 2.産業資材用 ③製織工程作業段階での製品(中間製品)・パッケージ 1.織物(クロスロール)
指導体制	指導員名 国際太郎 免許・資格等 1.織機調整科職業訓練指導員免許 2.織布科職業訓練指導員免許 3.安全管理者	

(2-2)第2号技能実習実施計画(2年目)(モデル例)

技能実習を行わせる事業所

①事業所名 株式会社東京織布 新宿工場

②事業所名

③事業所名

実習期間 20XX年 XX月 XX日 ~ 20YY年 YY月 YY日

所在地 東京都新宿区西新宿〇-〇〇-〇〇

所在地

所在地

技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経験年数)		事業所	合計時間	月・時間数											
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1	必須業務 ①製織工程作業 ①始動・停止作業 1.織機の始動・停止確認作業(作業状態や周囲の状況確認含む) ②巻き・糸切れ処理作業 1.繰糸継ぎ・繰糸継ぎ作業 ③切卸・運搬作業 1.運搬車・クロスローラの準備作業 2.反物切卸・運搬作業 ④機台の見回り作業 1.運転状況の確認作業 2.異常時の処理作業 ⑤異常時の処理判断作業 1.不安全行動・状態の把握 ・危険予知(レーニングによる危険箇所の把握と危険予知 工場長:国際太郎(25年)	株式会社東京織布 新宿工場	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
2	必須業務 ②安全衛生業務 ①雇入れ時等の安全衛生教育 ②作業開始前の安全装置等の点検作業 ③織布運転職種に必要な整理整頓作業 ④織布運転職種の作業用機械及び周囲の安全確認作業 ※ ⑤保護具の着用と服装の安全点検作業 ⑥安全装置の使用等による安全作業 ⑦労働衛生上の有害性を防止するための作業 ⑧異常時の応急措置を修得するための作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
3	関連業務 ①準備工程作業、仕上工程作業 ②チーズ運搬作業 ③クロスロール運搬作業 ④機台清掃作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
4	周辺業務 ①作業区分管理作業 ②製品区分管理作業 ③器具の管理作業 ④糸、ビーム、資材(糊剤等)の搬送作業 ⑤製品の搬送作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
5	関連・周辺業務 安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行う場合は必ず実施する業務) 上記※に同じ 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
(注意) 合計時間				〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h

(注意)

予定表は、当該内容の開始月から終了月までの間を矢印で結び、矢印の上にも各月に行う時間数を記載すること。

使用する素材、材料等	①共通素材(材料) 1.天然繊維 1.植物繊維(綿、麻等) 2.動物繊維(毛、絹) 2.化学繊維 1.再生繊維(レーヨン、ポリノジック、キュブラ) 2.半合成繊維(アセテート等) 3.合成繊維(ナイロン、ポリエステル、アクリル等) 3)繊維長による分類 1.紡績糸(スパン糸) 2.フィラメント糸(長繊維糸)	②製織工程作業の中間素材(パッケージ) 1.織機ビーム(繰糸) 2.バラチーズ・コーンチーズ(繰糸)
使用する機械、器具等	①製織工程作業 織機(繰入方式) 1.有好式 2.エアジェット式 3.レピア式 4.グリッパーシャトル(プロジェクトル)式 5.ウオータージェット式 ②器具等 1.各種器具等 空調機械等 ハサミ、経通し、糊液の粘度計・濃度計、ビーム運搬車、クロスロール運搬車、台車、デンシメータ(織物密度測定器)、ルーペ、巻尺、ニッパ、金桶、空調機械等 2.各機械の部品及び付属品等 リード、ヘルド、ドロッパー、ビーム、クロスローラ	
製品等の例	①製品の種類(織物の種類) 1.天然繊維織物(綿、毛、麻、絹) 2.化学繊維織物(レーヨン、キュブラ、アセテート、ナイロン、ポリエステル、アクリル等) 3.混交繊維織物 4.短繊維織物 5.長繊維織物	②織物の用途 1.衣料用 2.産業資材用 ③製織工程作業段階での製品(中間製品)・パッケージ 1.織物(クロスロール)
指導体制	指導員名 国際太郎 免許・資格等 1.織機調整科職業訓練指導員免許 2.織布科職業訓練指導員免許 3.安全管理者	

(3-1)第3号技能実習実施計画(1年目)(モデル例)

技能実習を行わせる事業所

①事業所名 株式会社東京織布 新宿工場

②事業所名

③事業所名

実習期間 20XX年 XX月 XX日 ~ 20YY年 YY月 YY日

所在地 東京都新宿区西新宿〇-〇〇-〇〇

所在地

所在地

技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経験年数)		事業所	合計時間	月・時間数											
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1	必須業務 ①製織工程作業 ①始動・停止作業 1.織機の始動・停止確認作業(作業状態や周囲の状況確認含む) ②継ぎ・糸切れ処理作業 1.経糸継ぎ・緯糸継ぎ作業 2.糸切れ原因把握及び対処作業 ③切節・運搬作業 1.運搬車・クロスローラの準備作業 2.反物切節・運搬作業 ④機台の見回り作業 1.多品種における運転状況の確認作業と処置作業 2.異常時の処理作業 ⑤織前点検作業 1.織前布面点検作業 ⑥異常時の処理判断作業 1.不安全行動・状態の把握及び対処 ・危険予知トレーニングによる危険箇所の把握と危険予知及び対策樹立 工場長:国際太郎(25年)	株式会社東京織布 新宿工場	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
2	必須業務 ②安全衛生業務 ①雇入れ時等の安全衛生教育 ②作業開始前の安全装置等の点検作業 ③織布運転職種に必要な整理整頓作業 ④織布運転職種の作業用機械及び周囲の安全確認作業 ※ ⑤保護具の着用と服装の安全点検作業 ⑥安全装置の使用等による安全作業 ⑦労働衛生上の有害性を防止するための作業 ⑧異常時の応急措置を修得するための作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
3	関連業務 ①準備工程作業、仕上工程作業 ②オーズ運搬作業 ③クロスロール運搬作業 ④機台清掃作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
4	周辺業務 ①作業区分管理作業 ②製品区分管理作業 ③器具の管理作業 ④糸、ビーム、資材(糊剤等)の搬送作業 ⑤製品の搬送作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
5	関連・周辺業務 安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行う場合は必ず実施する業務) 上記※に同じ 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
合計時間			〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h

(注意)

予定表は、当該内容の開始月から終了月までの間を矢印で結び、矢印の上に各月に行う時間数を記載すること。

使用する素材、材料等	①共通素材(材料) 1.天然繊維 1.植物繊維(綿、麻等) 2.動物繊維(毛、絹) 2)化学繊維 1.再生繊維(レーヨン、ポリノジック、キュブラ) 2.半合成繊維(アセテート等) 3.合成繊維(ナイロン、ポリエステル、アクリル等) 3)繊維長による分類 1.紡績糸(スパン糸) 2.フィラメント糸(長繊維糸)	②製織工程作業の中間素材(パッケージ) 1.織機ビーム(経糸) 2.バラチーズ・コンチーズ(緯糸)
使用する機械、器具等	①製織工程作業 織機(緯入方式) 1.有好式 2.エアジェット式 3.レピア式 4.グリッパーシャトル(プロジェクトイル)式 5.ウォータージェット式 ②器具等 1.各種器具等 空調機械等 ハサミ、経過し、糊液の粘度計・濃度計、ビーム運搬車、クロスロール運搬車、台車、デンシメータ(織物密度測定器)、ルーペ、巻尺、ニッパ、金桶、空調機械等 2.各機械の部品及び付属品等 リード、ヘルド、ドロッパー、ビーム、クロスローラ	
製品等の例	①製品の種類(織物の種類) 1.天然繊維織物(綿、毛、麻、絹) 2.化学繊維織物(レーヨン、キュブラ、アセテート、ナイロン、ポリエステル、アクリル等) 3.混交繊維織物 4.短繊維織物 5.長繊維織物	②織物の用途 1.衣料用 2.産業資材用 ③製織工程作業段階での製品(中間製品)・パッケージ 1.織物(クロスロール)
指導体制	指導員名 国際太郎 免許・資格等 1.織機調整科職業訓練指導員免許 2.織布科職業訓練指導員免許 3.安全管理者	

(3-2)第3号技能実習実施計画(2年目)(モデル例)

技能実習を行わせる事業所

①事業所名 株式会社東京織布 新宿工場

②事業所名

③事業所名

実習期間

20XX年 XX月 XX日 ~ 20YY年 YY月 YY日

所在地 東京都新宿区西新宿〇-〇〇-〇〇

所在地

所在地

技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経験年数)		事業所	合計時間	月・時間数																
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月					
1	必須業務	株式会社東京織布 新宿工場	〇h	①製織工程作業	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△				
				①始動・停止作業																
				1.機械の始動・停止確認作業(作業状態や周囲の状況確認含む)																
				2.機械動作の異常の有無判断と上司及び保全係への連絡作業																
				②織ぎ・糸切れ処理作業																
				1.糸糸継ぎ・緯糸継ぎ作業																
				2.糸切れ原因把握及び対処作業(差別化品を含む)																
				③切節・運搬作業																
				1.運搬車・クロスローラの準備作業																
				2.反物切節・運搬作業																
④機台の見回り作業																				
1.多品種における運転状況の確認作業と処置作業																				
2.異常時の処理作業																				
3.機械動作異常の処置判断と上司及び生産ラインへの連絡作業																				
⑤織前点検作業																				
1.織前布面点検作業																				
⑥異常時の処理判断作業																				
1.不安全行動・状態の把握及び対処																				
・危険予知トレーニングによる危険箇所の把握と危険予知及び対策樹立																				
工場長:国際太郎(25年)																				
2	必須業務	同上	〇h	②安全衛生業務	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△				
				①雇入れ時等の安全衛生教育																
				②作業開始前の安全装置等の点検作業																
				③織布運転職種に必要な整理整頓作業																
				④織布運転職種の作業用機械及び周囲の安全確認作業																
				⑤保護具の着用と服装の安全点検作業																
				⑥安全装置の使用等による安全作業																
				⑦労働衛生上の有害性を防止するための作業																
				⑧異常時の応急措置を修得するための作業																
				工場長:国際太郎(25年)																
3	関連業務	同上	〇h	①準備工程作業、仕上工程作業	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△				
				②チーズ運搬作業																
				③クロスロール運搬作業																
				④機台清掃作業																
工場長:国際太郎(25年)																				
4	周辺業務	同上	〇h	①作業区分管理作業	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△				
				②製品区分管理作業																
				③器具の管理作業																
				④糸、ビーム、資材(糊剤等)の搬送作業																
				⑤製品の搬送作業																
工場長:国際太郎(25年)																				
5	関連・周辺業務	同上	〇h	安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行う場合は必ず実施する業務)	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△				
				上記※に同じ																
工場長:国際太郎(25年)																				
合計時間				〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h				

(注意)

予定表は、当該内容の開始月から終了月までの間を矢印で結び、矢印の上には各月に行う時間数を記載すること。

使用する素材、材料等	①共通素材(材料)	②製織工程作業の中間素材(パッケージ)
	1)天然繊維 1.植物繊維(綿、麻等) 2.動物繊維(毛、絹) 2)化学繊維 1.再生繊維(レーヨン、ポリノジック、キュブラ) 2.半合成繊維(アセテート等) 3.合成繊維(ナイロン、ポリエステル、アクリル等) 3)繊維長による分類 1.紡績糸(スパン糸) 2.フィラメント糸(長繊維糸)	1.織機ビーム(経糸) 2.バラチーズ・コーンチーズ(緯糸)
使用する機械、器具等	①製織工程作業 織機(織入方式) 1.有好式 2.エアジェット 3.レピア式 4.グリッパーシャトル(プロジェクトル)式 5.ウオータージェット式	
	②器具等 1.各種器具等 空調機械等 ハサミ、経通し、糊液の粘度計・濃度計、ビーム運搬車、クロスロール運搬車、台車、デンシメータ(織物密度測定器)、ルーペ、巻尺、ニッパ、金桶、空調機械等 2.各機械の部品及び付属品等 リード、ヘルド、ドロップバー、ビーム、クロスローラ	
製品等の例	①製品の種類(織物の種類) 1.天然繊維織物(綿、毛、麻、絹) 2.化学繊維織物(レーヨン、キュブラ、アセテート、ナイロン、ポリエステル、アクリル等) 3.混交繊維織物 4.短繊維織物 5.長繊維織物	②織物の用途 1.衣料用 2.産業資材用
		③製織工程作業段階での製品(中間製品)・パッケージ 1.織物(クロスロール)
指導体制	指導員名 国際太郎	
	免許・資格等 1.織機調整科職業訓練指導員免許 2.織布科職業訓練指導員免許 3.安全管理者	